



2026年4月7日

各位

会社名 エスクリプトエナジー株式会社
(コード番号：5721、東証スタンダード)
代表者名 代表取締役社長 久永 賢剛
問合せ先 経営企画室 IR部
(<https://s-cryptoenergy.jp>)

(経過開示) 系統用蓄電所の着工およびアグリゲーター委託契約の締結に関するお知らせ

当社は、2026年4月7日開催の取締役会において東京瓦斯株式会社（以下「東京ガス」）との間でアグリゲーター委託契約を締結することを決定し、本日締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件は2026年2月13日付「系統用蓄電所に係る土地及び設備契約の締結ならびに固定資産の取得に関するお知らせ」にて公表いたしました系統用蓄電池事業に関し、山口県周南市において「SCE長州周南蓄電所」の建設工事を着工することに合わせた契約締結となります。

記

1. 本事業の背景および目的

当社は、持続可能な社会の実現に向けた再生可能エネルギーの導入拡大と、電力システムの安定化に寄与するため、系統用蓄電池事業への参入を進めております。本事業は、電力需給の調整力を提供することでカーボンニュートラルの実現に貢献するとともに、当社における収益基盤の多角化を図るものです。

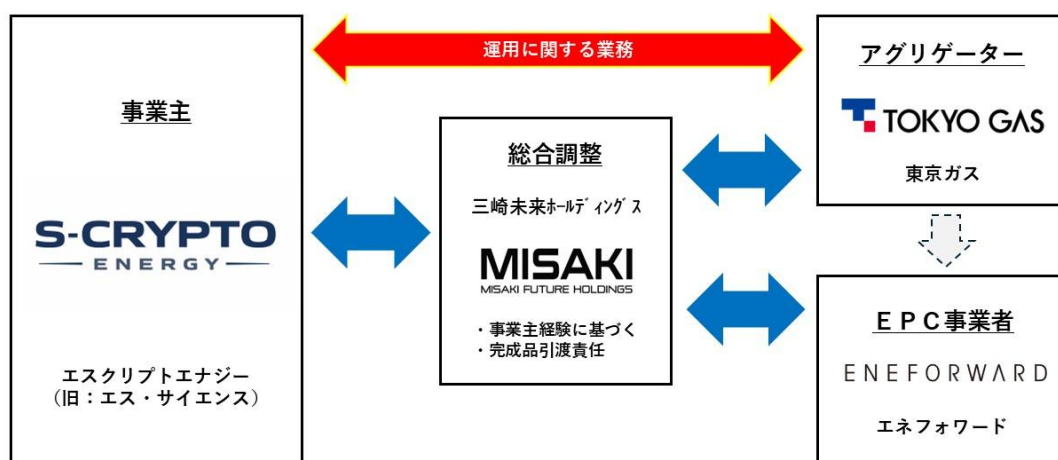
2. 本蓄電所の概要

本プロジェクトは、山口県周南市において、定格出力2MW、蓄電容量8MWhの蓄電システムを構築するものです。建設工事については、エネルギー関連施設の施工実績が豊富な株式会社エネフワードへ委託しています。

(1)名称	SCE長州周南蓄電所
(2)所在地	山口県周南市大字長穂字丁田
(3)定格出力	2MW
(4)定格容量	8MWh

(5)蓄電池の種類	リチウムイオン電池
(6)設置工事着工	2026年4月開始
(7)施工会社	株式会社エネフワード
(8)アグリゲーター	東京瓦斯株式会社
(9)総合調整	三崎未来ホールディングス株式会社
(10)工事完了引渡日	2026年11月(予定)

SCE長州周南系統用蓄電所の完工・運用開始に向けた協力体制図



3. アグリゲーター委託契約の締結について

本蓄電所の運用にあたり、国内最大手のエネルギー事業者であり、電力取引において高度な知見を有する東京ガスとアグリゲーター委託契約を締結いたしました。

本契約に基づき、東京ガスが提供する運用最適化システムを活用し、日本卸電力取引所（JEPX）、需給調整市場、および容量市場の各市場において最適な充放電制御を行うことで、事業収益の最大化を図ってまいります。

※【アグリゲーター】とは～ 系統用蓄電所の充放電を高度な AI システム等で遠隔制御し、複数の電力市場（卸電力・需給調整・容量市場）での取引を通じて収益を最大化させる「運用の司令塔」です。再生可能エネルギーの導入拡大に伴う電力需給の過不足を調整し、電力系統の安定化に貢献する役割を担います。

4. 今後の見通し

本件が 2027 年 3 月期の業績に与える影響については、現在精査中であり、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上